

千葉公園「賑わいエリア」「ドーム前広場」整備・運営事業の事業予定者を決定しました

千葉市では、千葉公園のさらなる魅力向上や、千葉駅北エリアの活性化に寄与するため、千葉公園の再整備に取り組んでいます。

このたび、野球場跡地及び周辺エリアで実施する「賑わいエリア」「ドーム前広場」整備・運営事業について、事業予定者を決定しましたので、お知らせします。

1 事業予定者

(1) 名称

大和リースグループ

(2) 構成事業者

大和リース株式会社【代表企業】

株式会社拓匠開発

株式会社塚原緑地研究所

株式会社 JPF

株式会社日比谷アメニス

2 提案概要

(1) コンセプト

「いつでも だれでも くつろげる “わたしの芝庭”」

※芝生広場を中心に、多世代が集う空間を提供し、来園者が自らの個性を表現できる庭。

(2) 主な施設内容等

ア 芝生広場 (8,000 m²) をメインとしたオープンスペースの整備

イ 飲食店等の設置

- ・カフェ、フィットネス、公園インフォメーションコーナー等が入る「賑わいの拠点施設」
- ・千産千消をコンセプトとしたバーベキュー、ビアガーデン
- ・和の雰囲気を活かしたベーカリーカフェ（既存施設のリノベーション）

ウ パンプトラック（自転車やスケートボード等で走ることができる凹凸の走行施設）の設置

エ イベント等（マルシェ、アウトドアフィットネス、樹木や草花等を地域住民と共に育てる取り組み等）の実施

オ 駐車場（普通車150台程度）の整備

カ 綿打池が見渡せるビューポイントの整備

※事業予定者の提案内容であり、詳細は今後の協議により決定する。

【パース図】



イメージ図（千葉公園駅側から）



イメージ図（芝生広場）

3 これまでの流れ及び今後のスケジュール

令和3年	9月 6日	公募設置等指針（募集要項）公表
	12月 27日	公募設置等計画（提案書）の締切（1者から提案）
令和4年	1月 31日	千葉市公園等活用事業者選定委員会（有識者）の評価
	2月 16日	千葉市公園等活用事業者選定会議による事業予定者の決定
	3月下旬	基本協定の締結
	12月頃	公募設置等計画（事業計画）の認定
令和5年	1月頃	工事着手
令和6年	春頃	供用開始

<参考>

事業予定者の概要

事業者名（所在地）	主な業務内容
大和リース株式会社 【代表企業】 （大阪市中央区農人橋2丁目1番36号）	公共施設整備（PFI）事業、商業施設の開発等 【URL】 https://www.daiwalease.co.jp/
株式会社拓匠開発 （千葉市中央区弁天2丁目20番20号）	宅地開発、千葉公園における夜のイベントYohaSの主催等 【URL】 https://takusho.co.jp/
株式会社塚原緑地研究所 （千葉市美浜区高洲3丁目11番3号）	公共施設（千葉ポートタワー、昭和の森等）の運営等 【URL】 https://www.tsukahara-li.co.jp/
株式会社 JPF （東京都千代田区富士見2-4-11）	公共施設（千葉市営競輪PIST6）の運営等 【URL】 https://www.jpfc.co.jp/
株式会社日比谷アメニス （東京都港区三田四丁目7番27号）	公園・緑地等の施工管理、維持管理等 【URL】 https://www.amenis.co.jp/

千葉公園の概要

1 所在地

中央区弁天3丁目他

2 公園面積

約16ha

3 設置年月日

昭和34年4月1日

4 主な特徴

- ・50mプール、体育館といった運動施設や市内唯一の貸しボートがあり、様々なスポーツやレクリエーションが楽しめる。
- ・6月下旬から7月上旬には、園内のハス池で世界最古の花「オオガハス」が咲き、多くの方が訪れている。
- ・現在、（仮称）千葉公園体育館を整備中、供用開始は令和4年度中を予定。
- ・隣接のTIPSTARDOME CHIBA（千葉JPFドーム）では令和3年10月から新たな競輪「250競走」が開催。